

# 東海道さんさくウォーク・レポート

## ～浜松篠原地区・舞坂・新居コース～

旧東海道に刻まれた歴史や文化を再発見する「さんさくウォーク」は、中部建設協会が発行してきた「東海道さんさくマップ」を利用して旧東海道各地を徒歩ウォーキングで体感すると共に、道中にある一里塚、陣屋跡などの旧跡、当時の人々の暮らしをガイドの案内を通じて学習する企画です。

今回は、さんさくマップ「浜松・舞坂・新居」のうち、「浜松篠原地区・舞坂・新居」コースの約11km区間を東から西に向けて、ウォークしました。

当日は、これ以上の好天は無いというような素晴らしい天候に恵まれ、途中立ち寄った篠原地区の禅寺では、住職の奥様から湯茶の接待を受け心身ともにリラックスしたり、篠原地区ではかわ・みちボランティアの時代背景を交えた説明があり、また舞坂宿では、地元ボランティアガイドの方ならではの興味深いお話を聞けたり、弁天島では、青く美しい浜名湖の風景を満喫したり、充実したさんさくウォークであったと思っています。

○ 実施日 平成21年11月28日

○ 参加者 24名

○ 歩いたところ

JR高塚駅（集合）→立場本陣跡→興福寺・西神明神社→舞坂一里塚跡・常夜燈  
→舞坂宿脇本陣→北雁木→弁天神社・子規・十湖句碑→大元屋敷

【東海道松並木】



【舞坂宿脇本陣】

